

事業所名

コパン万騎が原

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

1日

事業所理念	子どもたちにとっては「楽しめる居場所」 保護者にとっては「安心して預けられる場所」		
支援方針	ひとりひとりの特性や性格に合わせた、無理のない活動を提供する。 集団生活の中で子どもが社会性を育み、自分で選択・決定する力を身に付けられるよう支援する。		
営業時間	9:30~18:30 ※土・日・祝祭日・年末年始は休業	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・到着時には必ず体温を測り、心身共に健康でストレスのない通所を目指す。</li> <li>・おやつ作りなどの調理活動を取り入れ、食への興味関心を深める。</li> <li>・食事や排せつの他、手洗いうがい、水分補給、更衣など基本的な生活動作を活動スケジュールに組み込み、身の回りのことを自ら行う力を身につける。</li> </ul>	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気候の良い日には積極的に近隣の公園へ散歩に出かけ、四季を感じながら楽しく身体を動かす。</li> <li>・エレクトーンやタンバリン、カスタネットを用いたリトミック療育を取り入れ、音楽に合わせて身体を動かしながら自由に表現することの楽しさを学ぶ。</li> <li>・絵の具や粘土を使用し、様々な感覚遊びを楽しむ。</li> </ul>	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制作活動を通して、完成図をイメージしながら工程通りに作業を進める力を身につける。</li> <li>・活動に必要な物や用意してほしい物など、『リクエストカード』に記入し、やりたい気持ちを行動に移す力を身につける。</li> </ul>	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフ作成の『トーキングゲーム』を活用し、人の話を聞く力、自分の気持ちを周囲に伝える力を身につける。</li> <li>・日々の挨拶を大切にし、人と関わり会話をかわす喜びを学ぶ。</li> </ul>	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団生活を通して相手や自分が感じる「楽しい」「嬉しい」「悲しい」「悔しい」などの感情を理解し、周囲と信頼関係を築く。</li> <li>・写真やイラストを活用し、集団生活における社会のルールへの理解を深める。</li> <li>・学休日には、電車の博物館や工場見学などの外出活動を取り入れ、公共の場での基本的なマナーを学ぶ。</li> </ul>	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者が気軽に参加出来る保護者会、コパンサロンを定期開催する。保護者とスタッフ、保護者同士の交流を図り、子育てや支援における不安や悩みを話せる居場所作りに努める。</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就労を見据え、課題を明確にし具体的な目標設定を行う。</li> <li>・本人の意思、ご家族の思いの聞き取りを密に行い、学校や他事業所との連携を図りながら、足並みを揃えた支援を行う。</li> </ul>
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業生が働く作業所を訪問し、見学や交流を図る。</li> <li>・地域の活動ホームで行われるイベントなどへの積極的な参加。</li> <li>・高齢者施設への訪問、地域高齢者との交流。</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月に一度、支援内容の確認や情報共有等を行うミーティングを実施。</li> <li>・外部研修への参加で、積極的な資格の取得、障害特性に応じた適切な支援の仕方などを学び、専門知識の向上に取り組む。</li> </ul>
主な行事等	夏祭り、外出プログラム(博物館、工場見学、防災センター、カラオケ、ボウリングなど)、買い物支援(お弁当やおやつ購入)、おやつ作り、お誕生日会		